

3D モデル用コート剤

モデリングコート C 1

「モデリングコート C 1」は、ABS や PLA などの熱可塑性樹脂積層タイプの 3D プリント造形物に塗布し、硬化後に研磨するだけで、積層線が消え、美観性が向上するコート剤です。

また、石膏などの含浸補強や、接着剤としても使用可能で、ゴムやプラチックに対して良好な接着性を有します。

1. 性状（硬化前）

外観	無色透明液体
比重	1.07 (20℃)
主成分	アルコキシアルキル シアノアクリレート
引火点	95℃ (解放式)
粘度	5mPa・s (25℃)
危険物分類	第 4 類第 3 石油類、 危険等級Ⅲ

2. 性状（硬化後）

外観	無色透明固体
比重	1.17 (20℃)
硬度 (HDD)	60
軟化点 (ビカット法)	60℃
ガラス転移点	80℃
溶解性	アセトン、DMF

3. 使用方法

- ① 造形物の表面にモデリングコート C 1 を塗布します。
- ② 塗布した面にスプレープライマーを吹きつけ、硬化させます。
- ③ モデリングコート C 1 が十分に硬化した後、研磨紙で荒い番手から細かい番手の順に研磨し、積層線を完全に削り落とします。
- ④ コンパウンドで最終仕上げを行うことで、成型物のような光沢のある造形物に仕上がります。

4. 接着剤としての性能

被着材	セットタイム (秒)	引張りせん断強度 (N/mm ²)
ABS	15	6 (材料破壊)
PMMA (アクリル)	90	4
PC (ポリカーボネート)	30	9 (材料破壊)
CR (クロロプレンゴム)	3	0.5 (材料破壊)
NBR	3	0.5 (材料破壊)

※弊社テストピースによる測定。 JIS K6861 に準拠。

※上記数値については実測値の一例であり規格値ではありません。予め、ご承知ください。

当仕様書の記載内容は、品質向上・仕様変更により、予告なく内容を変更することがあります。ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。ご使用時の注意事項は MSDS、総合カタログをご確認ください。

以上